



MMWIN[®] みんなのみやぎネット[®]

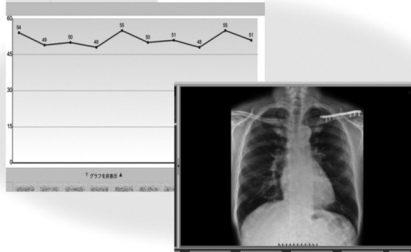
より効率的で、質の高い医療・介護サービス提供のために
Vol. 104

CKD患者の早期情報連携

現在、慢性腎臓病（CKD）は成人の8人に1人が罹患していると考えられ、新たな国民病の1つとされています。初期症状がほとんどなく、また、症状を自覚した時には既に進行していることが多いことから、透析導入や心血管疾患発症のリスクを抑えるためには、専門医による早期介入が非常に有効となります。大崎・栗原医療圏の潜在的なCKD患者の抽出も含めた取り組みとして、現在、大崎市民病院 杉浦 章先生のご指導の下、MMWINを利用した病病・病診連携が始まっています。

POINT 1

紹介前の相互情報共有



POINT 2

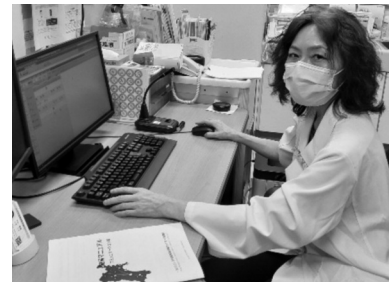
専門医による所見の共有・指導



連携のメリットについて、栗原中央病院 木田 真美先生にお話を伺いました。

「CKDには特効薬というものがなかったので、いつも迷いや不安を抱えて治療にあたっていました。『このくらいの数値になったら（大崎市民病院に）送ろう』と思っていても、いざ紹介しようとするとう患者さんが嫌がることもあり、説得も難しいのです。そんな時、杉浦先生から連携のお話があり、光を見たような思いでした。

杉浦先生からいただいたアドバイスにより、どういうふう
に患者さんに説明すれば良いかが分かり、紹介を拒否する患者はいなくなりました。また、私も塩分指導にも興味を持って関わるようになり、見分が広がりました。ご紹介した後もMMWINで情報を見ることができ安心だし、何より今まで敷居が高かった腎臓内科に、ちょっと相談・・・というかたちで話ができるのが一番うれしいです。」



栗原中央病院 副院長
木田 真美 先生

MMWINの診療情報参照システムとコミュニケーション機能を組み合わせることで、医療関係者間における意思疎通を、より容易かつ円滑に行うことができます。新たな連携の手段の一つとして、ぜひご活用ください。

お問合せ先：

一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会

Miyagi Medical and Welfare Information Network (MMWIN)

【住所】仙台市青葉区一番町1-15-19 【WEB】<http://www.mmwin.or.jp>

【TEL】022-395-6312 【FAX】022-395-6313 【E-mail】office@mmwin.or.jp

『MMWIN』、『みんなのみやぎネット』は、一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。

